

2020 年度

新 4 科入試

サンプル問題

【注意事項】

1. この問題はサンプル問題です。問題数等も少なめに設定をしています
2. 本番の新 4 科入試の試験時間は 60 分です

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

関東（東京周辺）ではそばがよく食べられるのに対して、関西（大阪周辺）ではうどんが好まれる傾向にあります。もちろん、関東も関西も、そばとうどんの両方を食べられますが、関東では「そば」と書かれたそば屋の④カンバンが多いのに対して、関西では「うどん」と書かれたうどん屋のカンバンが多いようです。

江戸時代の初め頃までは、関東でも関西でも、主にうどんが食べられていました。当時は、そばは麵ではなく、①そばがきをダイコンのおろし汁をつけ汁にして食べられていました。そのため、うどんに比べると人気がなかったのです。

現代では、「そば喰い」と称して、そばにこだわる人たちまでいるほど、②グルメな食べ物であるそばですが、もともとは③飢饉のときの救荒食だったのです。

現代では日本一の大都市である東京も、徳川家康が入るまでは、東国の寒村にすぎませんでした。関東ローム、すなわち火山灰土壌のため土地がやせていて、作物を作るのにはけっして適した場所ではなかったのです。

江戸幕府が開かれ、江戸の町が整備されても、やせた土地であることに変わりはありません。江戸の町の周辺には荒地が広がり、開拓された土地ではかろうじてソバが栽培されていたのです。

ソバは中国を原産地とする作物ですが、アジアだけでなくヨーロッパ、北米など、海外でも山間地を中心に広く栽培されています。そして日本でうどんに対してソバが作られるように、ヨーロッパでは麦が作れない場所での代用品として、ソバを原料としたパスタやクレープ、ピザなどが食べられているのです。

ソバはやせた土地でも旺盛に育つ強さを持ち、栽培期間も短いので、イネや麦などの作物の栽培が⑤コンナンな地域では、重要な作物でした。

④ところが、不思議なことがあります。

ソバは食料としては、けっして効率の良い作物ではありません。⑤ソバの収穫量は、農業技術の発達した現代でも10アールあたりわずかに60キログラムにすぎません。これは、イネの収穫量の平均が550キログラム、ヒエでさえも200キログラムあるのと比べると、いかにも少ない数字です。

イネや麦、大豆などの主要な作物は自殖性の植物です。自殖性植物は自分の花粉を自分の雌しべにつけて、確実に結実することができます。これに対して、ソバは他殖性植物なので、ミツバチなどの昆虫が花粉を運んで受粉しないと、結実することができないのです。実際にソバの結実率はわずかに1～3割程度です。

そればかりか、ソバは開花期間が長く、下の花から順番にだんだん咲いていきます。75日しかない短い栽培期間のうち、開花している期間が25日もあるのです。次々に花が咲いていくため、まだ咲いていない花がある一方で、早く咲き終わった花は結実して、熟した実がこぼれ落ちてしまいます。

そのため、ソバはたくさんの収穫量を期待できないのです。

こんなに効率の悪い作物なのに、多くのやせた土地ではソバが盛んに作られました。じつは、ソバには他の⑥ザッコクにない優れた特徴があるのです。

（稲垣栄洋『一晩置いたカレーはなぜおいしいのか』より 一部改変）

問1 波線部④「カンバン」・⑤「コンナン」・⑥「ザッコク」のカタカナを漢字に直しなさい。

問2 下線部①「そばがきをダイコンのおろし汁をつけ汁にして食べられていました」について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 「そばがき」とは、そば粉に水やお湯を加えて混ぜて作る栄養食です。混ぜているうちに粘り気が出てきますが、それはそば粉の中にAという物質が含まれているためです。この物質は口の中に入れてかんでいるうちに、Bという酵素により、糖に変わります。そのため甘みを感じるようになります。空欄A・Bに入る語をそれぞれ答えなさい。

(2) 「ダイコン」を「おろし汁」にするときには「ダイコン」の根の部分を使いますが、ほかに葉や茎^{くま}も食用となります。これは「の七草」にも数えられます。空欄^{くうらん}に入る季節を漢字一字で答え、そのときの「ダイコン」の別の名称^{めいしやう}を答えなさい。

問3 下線部②「グルメな食べ物」とありますが、「グルメ」とは食通や美食家のことを指す言葉です。食通や美食家のことを慣用句で「舌が人」とも言いますが、空欄に入る語を漢字とひらがなを使って3字で答えなさい。

問4 下線部③「飢饉のときの救荒食」について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 「飢饉のときの救荒食」として有名なものに、江戸時代の八代将軍Aが関東地方に広めた甘藷^{かんしよ}があります。甘藷は江戸時代以降広く栽培されるようになり、Bの名前でよく知られ、2019年の都道府県別の生産高は鹿児島県や茨城県の順に多くなっています。空欄A・Bに入る語をそれぞれ答えなさい。ただし、Aには人名が入ります。

(2) 「飢饉」とは何らかの理由により、人々が飢^うえるほど食物が不足してしまうことを言います。江戸時代に起こった有名な四つの飢饉を、起こった順に正しく並べたものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 享保の大飢饉 → 寛永の大飢饉 → 天明の大飢饉 → 天保の大飢饉
- イ 寛永の大飢饉 → 享保の大飢饉 → 天明の大飢饉 → 天保の大飢饉
- ウ 享保の大飢饉 → 寛永の大飢饉 → 天保の大飢饉 → 天明の大飢饉
- エ 寛永の大飢饉 → 享保の大飢饉 → 天保の大飢饉 → 天明の大飢饉

問5 下線部④「ところが不思議なことがあります」とありますが、ここではどういうことに対して「不思議」と述べられていますか。50字以内で説明しなさい。

問6 下線部⑤「ソバの収穫量は、～いかにも少ない数字です」について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 2017年のソバの収穫量を都道府県別で見たときに、最も生産高が多かったのが北海道で、18,300tでした。この年の北海道のソバの作付面積(栽培した畑の面積)を計算すると、何haになりますか。ただし、1t=1000kg、1a=100m²、1ha=100aです。

(2) あなたの所有する畑が100haあり、この畑にソバとイネとヒエを栽培するとします。収穫量については、イネをヒエの2倍、ソバをヒエの3倍にしたいとすると、ソバを栽培する畑の面積を何haにすればよいですか。小数第2位を四捨五入して答えなさい。

(解答)

問1 あ看板 い困難 う雑穀

問2 (1) A でんぷん B だ液アミラーゼ

(2) 春・スズシロ

問3 肥えた

問4 (1) C 徳川吉宗 D さつまいも

(2) イ

問5 ソバは食料としてはけっして効率の良い作物ではないのに、多くの土地で盛んに作られているということ。

問6 (1) 30500ha

(2) 85.3ha